

編集後記

★ 非常に過ごしやすい季節になりました。現在、5月下旬ですが、暖かい日が多くなり、暑すぎず寒すぎずの過ごしやすい日が続いております。すぐに夏になり、今年も猛暑の予測ですので、今が貴重な時期のように思います。

★ 個人的なことですが、今年の4月から大学法人での仕事を行うようになりました。現在、勤務している大学附属病院から電車で10分ほどの距離に全学の大学キャンパスがあり、そこでの仕事が増えております。大学で午前中に会議を行った後に病院へ戻って病院業務を行ったり、逆に午前中に病院業務を行った後に大学キャンパスに移動して午後からずっと大学で会議という日もあります。このように病院と大学キャンパスを往来することが多くなっており、今までは大学キャンパスへ行くときは車を使用しておりましたが、現在は電車で移動しております。

★ 私は医師になって35年以上経ちますが、病院に通勤するために電車を使用したことは一度もありません。若い頃は、緊急で呼ばれた時にすぐに病院へ到着できるように病院の近くに住むことを信条としておりましたので、病院が変わるたびに転居しておりました。現在は私が子どもの頃に住んでいた実家を2世帯にして住んでおり、病院からはかなり距離がありますので、遅くなって

も帰れるように車で通勤しております。また、中学・高校生時代は自転車通学で、大学は寮に住んでおり、通勤以外でどこかに出かける際にも車を使用することがほとんどで、今まで電車に乗る機会は非常に少なかったように思います。それが4月からは、週に数回は病院と大学キャンパスの移動に電車を使うようになりました。

★ ただ電車といっても通常の電車ではなく、モノレールです。病院直結の駅から大学キャンパス近くの駅までの所要時間は10分のため非常に便利です。混むことは

あまりなく、ずっと海沿いを走っているため、景色を眺めているだけでも少し非日常的な感覚となります。特に現在のような素晴らしい天候ではなおさらです。また、電車に乗ることの副次的な産物も感じております。電車移動することで歩くようになったことです。今まではドアツードアで車を使用しており、座り仕事が多くなった最近では歩くことが非常に少なくなっていました。しかし、4月からは電車移動することで結構歩くようになり、

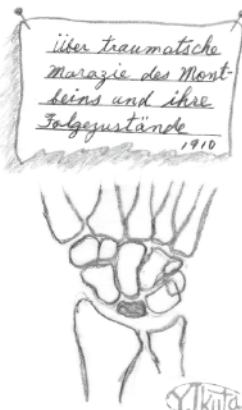
健康にもよいのではないかと感じております。

★ 働き方改革が推進される現在では考えられませんが、若い頃は土日も病院にすることが多く、朝から夜遅くまで病院の中にいるので、季節を感じることはありませんでした。外で雨が降っていても猛暑でも、ずっと病院の中にいるので、まったくわかりませんでした。病院と大学法人業務の両方を行うことにまだ慣れていない現在は結構大変ですが、季節を感じられる喜びを感じて頑張りたいと思っております。

(稲葉 裕)



Robert Kienböck (1871-1953)



生田義和 画
2025-7

顧問	林 浩一郎	石井良章	中村孝志	高岡邦夫	長野 昭	四宮謙一
	岩本幸英	星野雄一	越智光夫	遠藤直人	大川 淳	
編集	松田秀一	竹下克志	安達伸生	稲葉 裕	吉井俊貴	

臨床雑誌 整形外科 76巻・8号(7月号, 第922冊)
編集兼発行者 東京都文京区本郷三丁目42-6
印刷所 東京都江東区亀戸七丁目2-12

2025年7月1日 発行
小立 健太
三報社印刷株式会社

発行所 株式会社 南江堂 113-8410 東京都文京区本郷三丁目42-6 編集 TEL 03-3811-7619 FAX 03-3811-8660
https://www.nankodo.co.jp/ 営業 TEL 03-3811-7239

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物の利用に関する原著作者の権利は、(株)南江堂が保有します。

【JCOPY】〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

広告申込所: 〒113-0033 東京都文京区本郷5-24-6 本郷大原ビル6階 文京メディカル TEL 03-3817-8036